

## シリーズ 「放課後子ども教室推進事業」

(初中教育ニュース(初等中等教育局メールマガジン掲載))

### 【第1回】

やまだ子ども楽級(玉野市立山田小学校放課後子ども教室)

岡山県玉野市立山田小学校長 船越 直美

やまだ子ども楽級は、子どもの居場所づくり・地域の教育力の向上を目的として開設され、本年度で6年目を迎えます。ここ数年は、全校児童100名の内30名弱の児童が参加しています。活動場所は、主に市民センター、小学校の体育館や図工室で、科学教室、料理教室、平日や夏休み中の市民センター図書室開放などを行っています。

ここ山田地域は、海と山に囲まれ古くから塩田があったところです。この楽級では、土曜日の活動として、当時の地域の特色を生かした「古代の塩作り体験」という活動があります。約1か月かけて製塩土器を作り、その中に海水を入れ蒔を燃やして蒸発させ塩を作ります。とてもこくのある塩ができます。また、休耕田を利用した「菜の花プロジェクト」や、近くの池を竹炭を利用して浄化する活動も行っています。

私もこの楽級に時々参加させていただき、生き活きと活動する子どもたちが、多様な体験や地域の大人とのふれあいを通して、地域を大切に思う気持ちを膨らませているように思います。また、子どもたちも、指導者や講師の方と地域でお会いしたとき、あいさつや、ちょっと会話ができるようになるなどの効果もみられます。そのことが、私自身もうれしくて、学校通信にも記事を取り上げるなどしています。

「子どもは地域の宝、地域の人材として地域で育てる」をモットーに、これからも子ども楽級が続いてほしいと願っています。

(初中教育ニュース(初等中等教育局メールマガジン)第89号に掲載)